



Deutsche Messe

HANNOVER MESSE 2015

国際産業技術見本市

会期：2015年4月13日～17日

会場：ハノーバー国際見本市会場



2015年4月

## HANNOVER MESSE 2015 結果報告

### ドイツ国外からの来場者が7万人と史上最多に

4月13日（月）から4月17日（金）まで、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催された世界最大規模の国際産業技術見本市 HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ）2015 は、産業の技術革新、ダイナミックなネットワーキング、リードジェネレーションに満ち、成功の裡に閉幕した。メインテーマ「Integrated Industry - Join the Network!（ネットワーク構築を目指す産業統合）」のもと、HANNOVER MESSE 2015 は出展社と産業界、財・政界からの参加者にインスピレーションをもたらし、新たな次元に到達した。製造のデジタル化、人と機械の協業、革新的産業用部品に関するソリューション、インテリジェントなエネルギーシステムなど、多くの人々を引きつけるトピックが重点分野となった。ドイツ国外からは7万人を含む22万人超の業界関係者が来場し、最新技術情報の入手や、重要な投資判断のために活用された。

ドイツメッセ取締役副社長 Jochen Köckler（ヨッヘン・ケックラー）は「Industry 4.0（第四次産業革命）がすでに到来しており、あらゆる産業セクターを席卷していることが HANNOVER MESSE 2015 によって示された。デジタルによる統合化は現代の造過程の重要な側面になりつつあり、これは今後も早いペースで続いていく」と述べ、「会期中は世界70か国から企業約6,500社が出展した。また、インドはパートナーカントリーとして高評価を獲得し、『Make in India』キャンペーンの促進にあたり素晴らしい展示を行った」と語った。

尚、日本からの出展は以下の通り（海外法人含む）。

三菱日立パワーシステムズ株式会社子会社、CC-Link 協会、CHAdEMO 協議会、株式会社キメラ、矢崎化工株式会社、株式会社荏原製作所、エプコス株式会社、セイコーエプソン株式会社、ファナック株式会社、住友重機械工業株式会社、株式会社日立製作所、株式会社キーエンス、川崎重工業株式会社、三ツ星ベルト株式会社、三菱電機株式会社、日本ベアリング株式会社、日産自動車株式会社、オイレス工業株式会社、オムロン株式会社、パナソニック株式会社、ルネサス エレクトロニクス株式会社、菱電商事株式会社、住友重機械工業株式会社、山洋電気株式会社、TDK 株式会社、



Deutsche Messe

HANNOVER MESSE 2015

国際産業技術見本市

会期：2015年4月13日～17日

会場：ハノーバー国際見本市会場



THK 株式会社、寺崎電気産業株式会社、株式会社安川電機、横浜ゴム株式会社、油研工業株式会社、横河電機株式会社、株式会社スギノマシン、アネスト岩田株式会社、株式会社浅野、エパオン株式会社、不二ラテックス株式会社、株式会社フジクラ、富士通株式会社、平井工業株式会社、株式会社 JMC、鹿島化学金属株式会社、株式会社キンセイ産業、松定プレジジョン株式会社、株式会社ミヤキ、株式会社中野鍛造所、奈良精工株式会社、株式会社NCネットワーク、日本電気株式会社、株式会社サクラテック、株式会社タイカ、高石工業株式会社、株式会社東亜鍛工所、新井工業株式会社、東海アツミテクノ株式会社、東芝三菱電機産業システム株式会社、ユニパルス株式会社、東西サムテル株式会社。

#### 注目は「Industry 4.0」、ロボット、インテリジェントなエネルギーシステム

メインテーマ「Integrated Industry - Join the Network! (ネットワーク構築を目指す産業統合)」のもと、HANNOVER MESSE 2015 は「インテリジェントな工場」のビジョンを具現化した。未来の工場では機械と製品の間で情報交換がシームレスに行われ、最適な結果とピーク効率が確保される。Köckler は「HANNOVER MESSE 2015 は、『Industry 4.0』がすでにインスピレーションを与える専門用語を超越し、現実であることを証明した。今年初めて、会場で展示されたスマートファクトリー・ソリューションを来場者が購入し、工場へ直接導入することができるようになった」と述べた。またロボットも会場で重要な位置を占め、その速さ、正確性、パワーを示すデモは来場者の心をつかみ、強い関心を引いていた。またロボット分野の新トレンドも明らかになった。人間とロボットを隔てる防御柵はなくなり、ロボットは人間のそばで、万能のチームプレーヤーとして、単調で肉体的負担の大きい仕事を担当する。「ロボットは檻から解放され、今や製造チームを直接サポートできる」とケックラーは続けた。

統合化は単に製造作業に限定されるものではない。エネルギーシステムもスマート化が急速に進んでおり、再生可能エネルギーへの移行が推進されているからだ。これにより、ますます多くの風力、太陽光、水力、バイオガスなどの分散型発電プラントが電力網に接続されるようになっている。ケックラーは「こうした形のエネルギー生成をすべて組み合わせて 1 つのインテリジェントな電力網に統合し、その電力を消費者に適切に分配するという課題に対して、HANNOVER MESSE ではエネルギーセクター向けの先駆的ソリューションを多くの出展社が紹介していた」と述べた。



「ドイツは産業国としてだけでなく、Industry 4.0 の観点でも世界をリードしているのか、という議論が世界中で多数繰り広げられている。これについては、HANNOVER MESSE の来場者数が多くを物語っている」とケックラーは語った。22万人を超える来場者のうち、史上最多の7万人がドイツ国外から来場した。さらに「中小企業の一般社員から業界最大手企業 Foxconn の CEO に至るまでの全来場者が、さらなる統合化と高速化を実現しながら、個別のニーズを満たす製造の機会を模索するために、HANNOVER MESSE を訪れた。これは、来場者が最先端技術の市場、すなわち Industry 4.0 の市場にいることを示している。そして、ドイツがすでに Industry 4.0 の道筋のはるか先を進んでいることを認識しているために、Industry 4.0 関連の専門知識を求めて HANNOVER MESSE に来場したのだ」と続けた。

Industry 4.0 の持つ集客力は、関連ガイドツアー、フォーラム、イベントに対する需要の強さからも明らかであった。ケックラーによれば、「Industry 4.0 関連の来場者向けガイドツアーの予約状況は堅調だった。Industry 4.0 フォーラムも同様である。また、Industry 4.0 ビジターガイドも最初の数時間で配布終了した。サポートプログラムのパネルディスカッションやイベントも人気が高かった」

#### インドがパートナーカントリーの新しい基準を確立

HANNOVER MESSE では今年のパートナーカントリーとしてインドを迎え、400社を超えるインド企業が製品やサービスを紹介し、インドは将来有望な産業国であるという自国の位置付けに成功した。インドの目的は、世界の企業にインド進出を奨励するとともに、インド企業にドイツの財界や産業界とのより緊密な関係の構築を奨励することであった。ケックラーは「インドはハノーバーとドイツの至る所で優れた実績を挙げており、パートナーカントリーとしての参加によって生まれた機会を理想的な形で活用できる。インドは HANNOVER MESSE のパートナーカントリーの新しい基準を確立した」と述べた。

EEPC India（インドエンジニアリング輸出振興委員会）のアヌパム・シャー委員長は次のように述べた。「HANNOVER MESSE 2015 でインドはあらゆる面で大成功を収めた。世界最大規模の国際産業技術見本市のパートナーカントリーとして、我が国の



Deutsche Messe

HANNOVER MESSE 2015

国際産業技術見本市

会期：2015年4月13日～17日

会場：ハノーバー国際見本市会場



モディ首相とニルマラ・シタラマン商工大臣の強力なリーダーシップのもと、インド企業は世界中から訪れた来場者の前で技術スキル、エンジニアリング能力、人材を披露することができた。インドの主要機関である EEPC India は、さまざまな経済規模の企業 350 社を結集させ、そのエンジニアリング能力を紹介し、インド商工省や他の機関の指導のもとでこの大きな任務を成功裏に終えたことを誇りに思う。Roots India や HEC などの大手インド企業はドイツ企業との覚書に署名し、EEPC India も、27 万の会員を有するドイツの有力中小企業団体、BVMW（ドイツ中小企業連盟）との覚書に署名した。EEPC India はドイツのアンゲラ・メルケル首相、ジグマー・ガブリエル経済・エネルギー大臣、ニーダーザクセン州のシュテファン・ヴァイル首相を始め、ドイツ政府関係者の皆様に、インドの参加を素晴らしい成功へと導いてくださったことを深く感謝する。EEPC India は今後も、相互利益に向けてこの関係を構築していくことを約束する」。

次回の HANNOVER MESSE は 2016 年 4 月 25 日（月）から 29 日（金）に開催予定。

見本市に関する詳細は下記へお問い合わせ下さい。

**Deutsche Messe AG**

Messegelände, 30521 Hannover, Germany

Tel. +49 511 89-0 Fax +49 511 89-36694

[info@messe.de](mailto:info@messe.de) [www.messe.de](http://www.messe.de)